

英語を楽しく

☆ 日本人の英和語？

昔から日本人は、政治制度・文字・歌・ファッションその他、大変多くのもを取り入れてきました。これは日本人の「学ぶ意識の高さ」を表していると思います。「変な日本語」と解釈されるか、それとも「言葉が乱れている」と言われるか。その両方かも。しかし、そのような言葉を上手に使うって生活をしていることも事実です。では、ほんの少し紹介

A) ある言葉の前に「ノー」をつけて、「・・・のない」を表す場合

ノーアイロン ⇒ 「アイロンがけの必要がない」 「non-iron」 (正)

ノーカット ⇒ 「ノーカットの映画」 「uncut movie」 (「短くされていない映画」) (正)

ノンシュガー製品 ⇒ 「砂糖のっていない製品」 「sugarless」 (正)

B) 英語と日本の連結

over +な (話)
大げさな話し

rich +な (人)
おかねもち

happy +な (家族)
幸せな家族

high level +な (品物)
高級品

America +的な (考え)
アメリカ的な考え

dangerous +な (仕事)
危険な仕事

documentary +映画
記録映画

documentary film = 記録映画

documentaries (複数形) = 記録映画



C) 使い方の誤解 Don't mind でなく Don't worry を 少年野球で、味方の子がなにかの失敗したとき、 「ドンマイ、ドンマイ。」 (Don't mind)

と言って大きな声で、その子を励ます様子がよくありますが、

Don't mind. とは (自分は気にしない)

と言う意味なので、それは

「ぼくは (わたしは) 君の (あなたの) 失敗を気にしませんよ。」

という意味になり、失敗した子への励ましの使い方にはなりません。